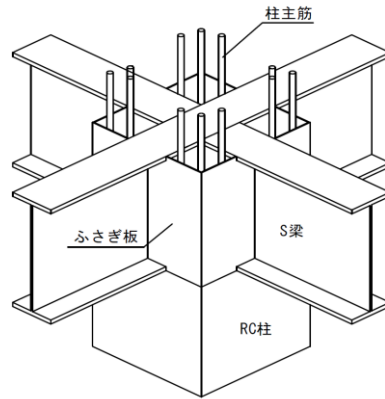


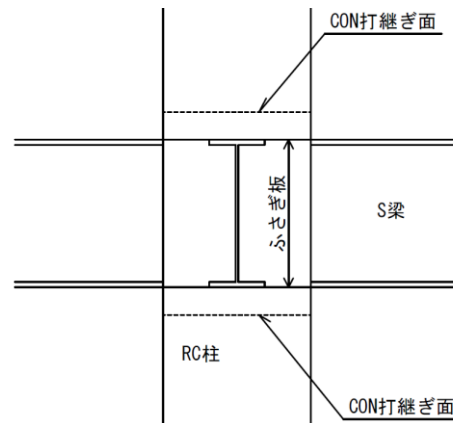
<p>【技術の名称】 五洋式柱RC梁S構法 -梁貫通型柱RC梁S接合法-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第13-33号 性能証明発効日：2014年3月24日</p> <p>【取得者】 五洋建設株式会社</p>
---	---

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造柱（以下、RC柱と称する）と鉄骨造梁（以下、S梁と称する）との接合構法であり、S梁は柱梁接合部内を貫通させ、接合部の周囲にふさぎ板を用いる。本構法の特徴として、RC柱と柱梁接合部のコンクリートは、貫通S梁の下フランジ面より下位置となる柱部分で打ち継ぎすることにしており、打ち継ぎ面の検討を行うことで強度の異なるコンクリートの打ち分けができ、柱梁接合部は100N/mm²を上限とする高強度コンクリートの使用が可能となっている。また、柱梁接合部に対してS梁を平面的に偏心させる場合、柱梁接合部に対して左右のS梁のレベルが異なる場合、並びに柱梁接合部にブレースが取り付けられる場合についても適用が可能となっている。



柱梁接合部詳細



コンクリートの打継ぎ

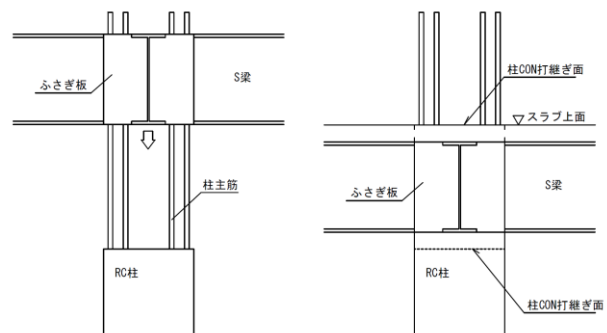
【技術開発の趣旨】

本技術は、梁を軽量で大スパンにも対応できる鉄骨造とし、柱は剛性の高い鉄筋コンクリート造とすることにより、設計で要求される構造性能を確保するとともに、工事の省力化および工期の短縮を図ることを意図して開発したものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「五洋式柱 RC 梁 S 構法 設計・施工指針」に従い設計・施工された RC 柱 S 梁接合部は、同指針で保証すべき長期荷重時および短期荷重時の要求性能を満足するとともに、同指針で定める終局耐力ならびに変形性能を有する。



(1)接合部鉄骨設置

(2)コンクリート打設

施工手順例

【本技術の問合せ先】

五洋建設株式会社 担当者：細井 泰行
 〒329-2746 栃木県那須塩原市四区町 1534-1

E-mail：Yasuyuki.Hosoi@mail.penta-ocean.co.jp
 TEL：0287-39-2107 FAX：0287-39-2108